

平成28年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成27年10月27日

上場会社名 株式会社北弘電社

上場取引所

コード番号 1734

URL http://www.kitakoudensha.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 中野 章 (氏名) 関谷 繁淑

TEL 011-640-2231

問合せ先責任者(役職名)経営企画本部 総務部次長 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1) 経党成績(思計)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率]四半期増減率)		
	売上	高	営業和	J益	経常和	J益	四半期紅	t利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,716	19.1	99	989.5	113	630.2	76	_
27年3月期第2四半期	3,958	6.5	9	_	15	_	1	-

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	12.15	<u> </u>
27年3月期第2四半期	0.24	_

(2) 时形状能

	27 射政()(28				
	総資産	純資産	自己資本比率		
	百万円	百万円	%		
28年3月期第2四半期	8,964	5,503	61.4		
27年3月期	10,529	5,497	52.2		

(参考)自己資本

28年3月期第2四半期 5,503百万円

27年3月期 5,497百万円

2. 配当の状況

2. HU V /////						
_	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
27年3月期	_	0.00	_	12.00	12.00	
28年3月期	_	0.00				
28年3月期(予想)			_	_	_	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の配当予想は未定であります。

3. 平成28年 3月期の業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	川益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,700	1.1	550	△33.0	560	△32.7	350	△33.1	55.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	6,500,000 株	27年3月期	6,500,000 株
28年3月期2Q	187,001 株	27年3月期	184,971 株
28年3月期2Q	6,313,944 株	27年3月期2Q	6,316,217 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における北海道経済は、観光関連業種の改善等により全体では緩やかに持ち直しております。

一方、当社に影響のある公共設備投資は前年を下回り、民間設備投資につきましても、先行き不透明感により改善のペースは遅れている状況にあります。

このような環境のもと、当第2四半期累計期間の受注高は9,483,157千円(前年同期比702,991千円の減少)となりましたが、売上高は太陽光発電設備工事の増加により4,716,590千円(前年同期比757,844千円の増収)となり、3期連続の増収となりました。

損益につきましては、増収及び原価低減活動の展開などにより、経常利益は113,124千円(前年同期比97,631千円の増益)、四半期純利益は76,718千円(前年同期比75,185千円の増益)となり、ともに大幅な増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末比1,565,295千円(14.9%)減少の8,964,201千円となりました。

流動資産は、前事業年度末比1,555,058千円(17.5%)減少の7,321,373千円となりました。

これは主に未成工事支出金1,466,455千円及び現金預金412,839千円並びに受取手形及び売掛金223,739千円が増加するも、完成工事未収入金3,534,226千円及びその他に含まれている立替金246,764千円が減少したことなどによるものです。

固定資産合計は、前事業年度末比10,236千円(0.6%)減少の1,642,827千円となりました。

負債合計は、前事業年度末比1,571,084千円(31.2%)減少の3,461,092千円となりました。

これは主に未成工事受入金866,547千円が増加するも、買掛債務1,921,350千円及びその他に含まれている未払金229,194千円並びに未払法人税等221,124千円が減少したことなどによるものです。

純資産合計は、前事業年度末比5,789千円(0.1%)増加の5,503,108千円となりました。

この結果、自己資本比率は61.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間については、売上高は受注済案件の下期への繰り下がりにより減少し、それに伴い利益も減少したことなどにより予想を下回る結果となりました。詳細につきましては、本日、別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

通期の業績予想につきましては、現在のところ特に変動が見込まれないため、平成27年7月28日に公表いたしました業績予想数値に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1, 896, 553	2, 309, 393
受取手形及び売掛金	383, 842	607, 581
完成工事未収入金	6, 039, 613	2, 505, 387
商品	8, 064	14, 465
未成工事支出金	152, 940	1, 619, 396
繰延税金資産	106, 640	106, 640
その他	291, 276	161, 008
貸倒引当金	$\triangle 2,500$	△2, 500
流動資産合計	8, 876, 432	7, 321, 373
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	606, 895	592, 099
その他(純額)	545, 094	537, 421
有形固定資産合計	1, 151, 989	1, 129, 521
無形固定資産	59, 188	59, 408
投資その他の資産		
投資有価証券	378, 609	391, 994
その他	63, 536	62, 163
貸倒引当金	$\triangle 260$	△260
投資その他の資産合計	441, 886	453, 897
固定資産合計	1, 653, 064	1, 642, 827
資産合計	10, 529, 496	8, 964, 202
債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 538, 196	1, 039, 918
工事未払金	851, 120	428, 048
未払法人税等	265, 569	44, 444
未成工事受入金	177, 294	1, 043, 842
賞与引当金	93, 455	152, 704
工事損失引当金	11,812	577
その他	480, 193	169, 374
流動負債合計	4, 417, 643	2, 878, 910
固定負債		
長期未払金	12, 010	-
退職給付引当金	444, 666	437, 450
役員退職慰労引当金	97, 800	90, 200
その他	60, 057	54, 532
固定負債合計	614, 533	582, 182
負債合計	5, 032, 177	3, 461, 092

(単位:千円)

		(中位・111)
	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	840, 687	840, 687
資本剰余金	687, 108	687, 108
利益剰余金	3, 942, 813	3, 943, 750
自己株式	△26 , 770	△27, 619
株主資本合計	5, 443, 837	5, 443, 926
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	53, 481	59, 182
評価・換算差額等合計	53, 481	59, 182
純資産合計	5, 497, 319	5, 503, 108
負債純資産合計	10, 529, 496	8, 964, 201

(2) 四半期損益計算書 第2四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
	(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高		
完成工事高	3, 162, 897	3, 691, 980
商品売上高	795, 848	1, 024, 609
売上高合計	3, 958, 745	4, 716, 590
売上原価		
完成工事原価	2, 795, 140	3, 247, 546
商品売上原価	688, 008	887, 710
売上原価合計	3, 483, 149	4, 135, 257
売上総利益		
完成工事総利益	367, 756	444, 433
商品売上総利益	107, 840	136, 899
売上総利益合計	475, 596	581, 333
販売費及び一般管理費	466, 499	482, 221
営業利益	9, 096	99, 111
営業外収益		
受取利息	1, 239	1, 148
受取配当金	3, 102	9, 221
その他	4, 272	5, 397
営業外収益合計	8, 614	15, 767
営業外費用		
支払利息	2, 208	1, 728
その他	9	25
営業外費用合計	2, 218	1, 754
経常利益	15, 492	113, 124
税引前四半期純利益	15, 492	113, 124
法人税等	13, 960	36, 406
四半期純利益	1, 532	76, 718

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

> (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。